

□要請番号 (JL56920A08)**募集終了**

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
カメルーン	G183 幼児教育	20~45 歳のみ	個別	交替 5代目	2年	・2020/2 ・2021/1

【配属機関概要】**1) 受入省庁名（日本語）**

初等教育省

2) 配属機関名（日本語）

初等教育メフー・アファンバ県事務所

3) 任地（中央州メフー・アファンバ県ンフー市） JICA事務所の所在地（ヤウンデ市）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（バスで約1.0時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

初等教育省の県単位の機関で、地区単位に配置される視学官事務所を統括し、県内の公立・私立の幼稚園・小学校の運営フォロー、カリキュラム・指導技法の実践フォロー、現職員の研修等を行う。日本は、無償資金協力により1997~2013年に全国で小学校建設を行い、幅広く高い評価を受けている。当地では1サイトに計2校の小学校が建設され、2006年より累計10名の初等教育分野の隊員が派遣された。現在、小学校教育と幼児教育の隊員が活動中。市内の幼稚園113園のうち、教員養成校の実習先として指定される公立幼稚園3園は県事務所が直接管轄し、他は視学官事務所が管轄する。

【要請概要】**1) 要請理由・背景**

初等教育省は、セクター戦略に沿って教育の質の改善や指導体制の強化を図る中で、幼児が自発的・能動的学習を通じてコンピテンスを身に付ける教育アプローチ等を導入し、園での様々な活動の充実を目指している。しかし、教員の認識不足、指導経験・技術の欠如、年々増加する園児数に対する教室数の不足等々が原因で、具体的な成果に結びついていない状況である。この課題の解消を目的に、2006年より幼児教育隊員が各地の幼稚園で活動を展開しており、情操教育の実践マニュアルも作成しているが、教員による自立的な活動の継続には至っていない。活動の定着・普及のため、隊員には、教員の主体性を重んじた支援の継続が期待されている。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

活動先として選定する幼稚園の園長および同園を管轄する県事務所や視学官事務所の関係者の協力を仰ぎながら、以下のようない活動を行う。

- 教員との協働でカリキュラムに沿った活動を計画しながら、遊びの中で、園児の自発的・能動的学習や情操教育を効果的に促進するような活動の実施や教材の使用の定着を図る。
- 既存の教員研修の機会を利用したり、授業研究や勉強会を開催したりしながら、遊びを通した学びや情操教育の重要性に関する教員の意識向上や、上記の活動や教材の普及を図る。
- 他の教育分野の隊員等と連携して、効果やインパクトの高い共同活動を実施したり、活動成果の蓄積を図る。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

特になし

4) 配属先同僚及び活動対象者

【県事務所】

所長:男性50代、幼児教育担当教育技官:女性40代

【視学官事務所(市内1カ所)】

視学官:女性50代、教育指導員2名
【幼稚園(2年制)】:ほとんどが女性職員
各園長1名、教員3~7名、園児20~30名/クラス

5) 活動使用言語

フランス語

6) 生活使用言語

フランス語

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)又はフランス語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：(幼稚園教諭)
(保育士)

[性別]：() 備考：

[参考情報]：

- ・資格はいずれか

任地での乗物利用の必要性

不要

[学歴]：() 備考：

[経験]：(実務経験) 2年以上 備考：教員へのアドバイスが必要なため

【地域概況】

[気候]：(サバナ気候) 気温：(19~30°C位)

[通信]：(インターネット可 通話可 電話可)

[電気]：(不安定)

[水道]：(不安定)

【特記事項】

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.